

資料②：実証実験の実施状況について

目 次

1.実施スケジュール	1
2.運営体制.....	3
3.運行経費.....	5
4.登録者数の推移.....	6

平成 27 年 3 月

南 城 市

1.実施スケジュール

- 平成 25 年 12 月 9 日（月）～平成 26 年 12 月 8 日（月）まで丸 1 年間無償実験を実施しました。（年度替わりの平成 26 年 4 月 1 日（火）～4 月 9 日（木）は一時運行休止）
- また、平成 26 年 12 月 10 日（水）～平成 27 年 3 月 31 日（火）の約 3 ヶ月半の期間で有償実験（現在は運賃 300 円）を実施しています。
- 実験期間中は、デマンド型の「おでかけなんじい」を継続的に運行しています。また、平成 26 年 2 月 28 日（金）～平成 26 年 9 月 30 日（火）の約 7 ヶ月間、観光客向けの定時定路型の「観光おまかせなんじい」を運行しました。
- 実証運行は、引き続き平成 27 年度も実施し、平成 28 年度から本格運行に移行する予定です。

表-1.実証実験のスケジュール

時期		おでかけなんじい	観光おまかせなんじい
平成 25 年度	12 月	↑ 12/9	
	3 月		↑ 2/28
平成 26 年度	4 月	無償運行	無償運行
	9 月		↓ 9/30
	12 月	↓ 12/8	
	3 月	↑ 12/10 有償運行 (300 円) ↓ 3/31	
平成 27 年度	4 月	↑	
	3 月	↓	
平成 28 年度	4 月	↓	

表-2.「おでかけなんじい」と「観光おまかせなんじい」の概要

区分	おでかけなんじい	観光おまかせなんじい
運行形態	久高島を除く南城市内において、需要に応じてエリア内をドア to ドアで移動	ユインチホテルを起点に、決まったルート、乗降場所を定時に周遊
利用方法	出発 30 分前までに電話予約が必要。市民利用の場合は要予約	予約不要。ダイヤにあわせメインポイントで待機し、乗車。メインポイント又は寄り道ポイントで降車。
運行期間	平成 25 年 12 月 9 日 ～平成 28 年 3 月 31 日(予定)	平成 26 年 2 月 28 日 ～平成 26 年 9 月 30 日
運行時間帯、ダイヤ	8 時～21 時 ダイヤは 8 時台～20 時台 (1 時間 間隔便の計 13 便)	1 日 5 便運行、ユインチホテル出発は、9:00、11:00、13:00、15:00、17:00



図-1.観光おまかせなんじいの周遊ルート

2.運営体制

- デマンド実証運行の運営体制は、電話受付や、配車を担当する「オペレート」と車両を運行する「運行」に大きく区分されます。
- 平成 25 年 12 月 9 日（月）～平成 26 年 12 月 8 日（月）までの無償実験の期間中は、「オペレート」、「運行」ともに南城市シルバー人材センターが行っていました。
- 平成 26 年 12 月 10 日（水）～平成 27 年 3 月 31 日（火）までの有償実験期間は、「オペレート」は引き続き南城市シルバー人材センターが担っていますが、「運行」は公募により選定された(株)鏡原第一交通が行っています。

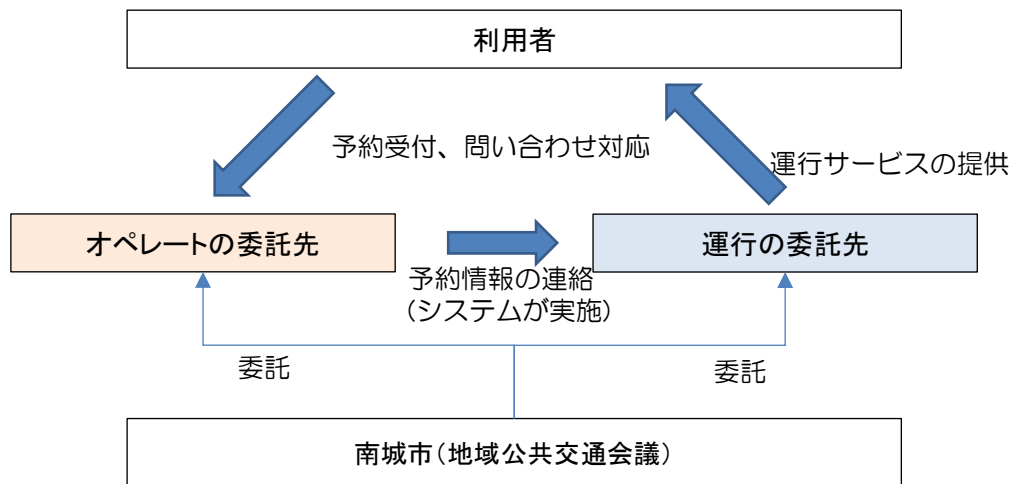


図-2.実証運行の運営形態

表-3.実証運行の運営形態

項目	無償実験(H25.12.9～H26.12.8)	有償実験(H26.12.10～H27.3.31)
オペレート	南城市シルバー人材センター	南城市シルバー人材センター
運行	南城市シルバー人材センター	(株)鏡原第一交通

※有償実験は平成 27 年度も実施予定

3.運行状況

- 「おでけなんじい」の1日あたりの平均運行便数は、H25 無償実験の28 便/日から、H26 無償実験期間中は徐々に増加し、期間中の平均運行便数は40 便/日まで増加しています。(1日13 時間帯運行していることから、1時間あたりに直すと3.1 便/時)
- しかし、H26.12月10 日からの有償実験以降は、運行本数は減少し、1日あたり29 便/日(1時間あたり2.2 便/時)とH25 無償実験時と同じくらいの運行本数に減少しています。
- 時間帯別の平均運行便数をみると、すべての時間帯でH26 無償実験の便数が多くなっています。
- H26 無償実験とH26 有償実験を比較すると、8 時台~14 時台の朝、昼の時間帯は有償時の運行便数が1.0 便/時以上少なくなっています。

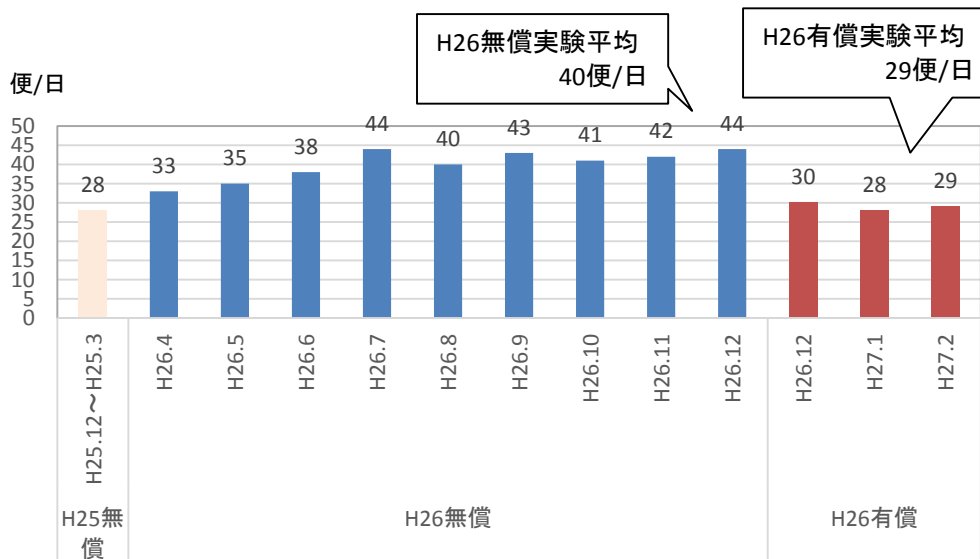


図-3.平均運行便数の推移

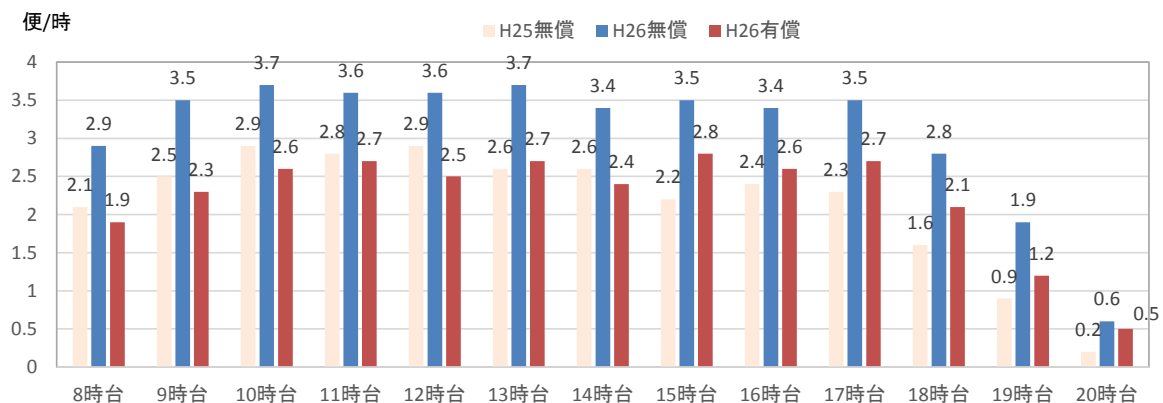


図-4.時間帯別の平均運行便数

4.運行経費

- 実証実験に要する1ヶ月あたりの運行経費は、H26.2(無償実験)の約270万円/月から、利用が伸びてきたH26.9(無償実験)には約350万円/月へと増加しましたが、有償化に伴う利用者の減少もあり、H27.2には約280万円/月へと減少しました。
- H27.1における運行経費の内訳をみると、「運転手人件費」が46%、「オペレータ人件費」が21%と人件費が運行経費の67%を占めています。
- その他では「車両リース料」が15%、「ガソリン代」が13%を占めています。

表-4.デマンド交通の運行経費の推移

区分	費目	運行経費(千円)		
		H26.2(無償実験、5台運行)	H26.9(無償実験、5台運行)	H27.1(有償実験、3台運行)
運行便数		31便/日	43便/日	28便/日
固定費	システム使用料	74	75	75
	車両リース料	583	531	415
	通信運搬費	55	60	55
	オペレータ人件費	592	693	609
	運転手人件費	999	1,530	1,319
	小計	2,303	2,889	2,473
変動費	ガソリン代	364	643	361
	小計	364	643	361
計		2,667	3,532	2,834

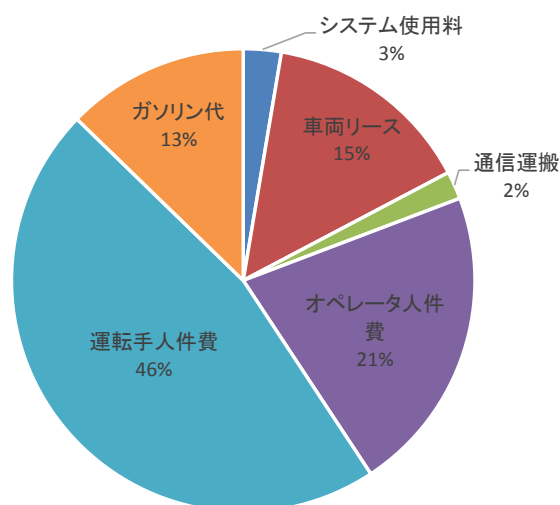
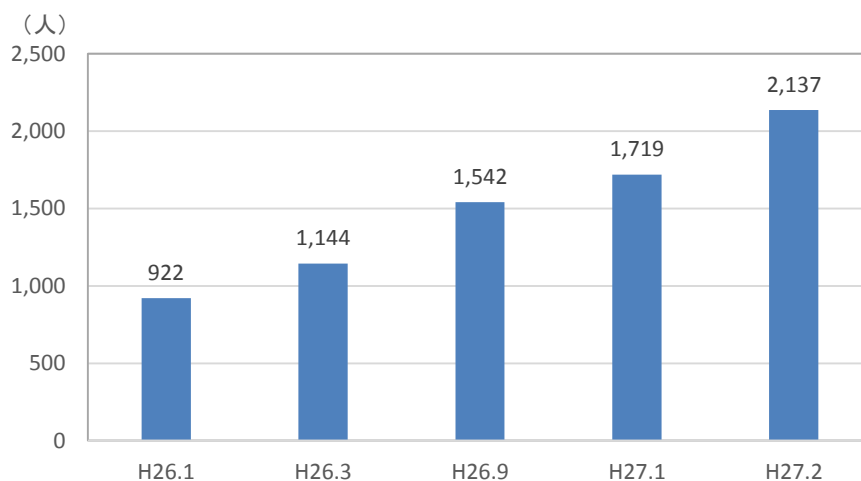


図-5.H27.1における運行経費の内訳

4.登録者数の推移

●登録者数は、平成26年1月の922人から平成26年3月には1,144人と1,000人を超え、H27.2には、2,137人と約1年間で1,215人（132%）増加しています。（※ただし、個人と団体の両方で登録されるなど複数で登録されている方もいます。H27.2では200人の方が複数登録※と考えられます。）

※個人での登録に加え、団体の代表者が既に登録しているのを知らずに申し込むなどして同一人物が複数登録されているケースがある。



※登録者数は、一人で複数登録されている方も含まれます。

図-6.登録者数の推移

- なお、重複を除いた2月初旬の65歳以上の純登録者数は1,484人とみられ、65歳以上人口に占める登録割合は、16%となっています。
- 登録割合は、行政区でバラツキが大きく、数%の行政区もあれば、「大里ニュータウン」では40%以上、「仲村渠」、「山里」、「富祖崎」30%以上の高い登録割合になっています。
- なお、65歳未満の登録者数は204人で、登録率は0.7%となっています。

	65歳以上人口	登録者数	登録率	備考		65歳以上人口	登録者数	登録率	備考	
玉城地域	親慶原	302	77	25.5%		津波古	649	70	10.8%	
	垣花	111	24	21.6%		小谷	159	13	8.2%	
	仲村渠	72	24	33.3%		新里	205	20	9.8%	
	百名	200	44	22.0%		兼久	101	19	18.8%	
	新原	70	12	17.1%		佐敷	203	38	18.7%	自衛隊含まず
	玉城	46	3	6.5%		手登根	207	50	24.2%	
	中山	71	12	16.9%		伊原	78	17	21.8%	
	奥武	261	12	4.6%		屋比久	106	24	22.6%	
	志堅原	94	9	9.6%		外間	46	3	6.5%	
	堀川	135	27	20.0%		富祖崎	119	39	32.8%	
	富里	84	14	16.7%		仲伊保	153	31	20.3%	
	富山	92	12	13.0%		新開	293	80	27.3%	
	屋嘉部	99	9	9.1%						
	糸数	150	33	22.0%						
	喜良原	172	8	4.7%						
	船越	247	52	21.1%		小計	2,319	404	17.4%	
	愛地	144	8	5.6%		西原	35	6	17.1%	
前川	252	20	7.9%		南風原	74	9	12.2%		
小計	2,602	400	15.4%		平良	77	4	5.2%		
知念地域	志喜屋	207	59	28.5%		嶺井	133	15	11.3%	
	山里	67	21	31.3%		嶺井団地	90	0	0.0%	
	眞志堅	60	11	18.3%	刑務所含まず	古堅	93	15	16.1%	
	知念	195	28	14.4%	自衛隊含まず	福原	103	2	1.9%	
	吉富	49	6	12.2%	自衛隊含まず	島袋	107	28	26.2%	
	久手堅	86	7	8.1%		当間	130	16	12.3%	
	安座真	151	36	23.8%		仲程	119	22	18.5%	
	知名	204	60	29.4%		高宮城	64	5	7.8%	
	海野	155	24	15.5%		銭又	53	2	3.8%	
	久原	99	11	11.1%		平川	93	1	1.1%	
	久高	89	20	22.5%		稲嶺	172	16	9.3%	
	小計	1,362	283	20.8%		大里グリーンタウン	568	74	13.0%	
大里地域					目取真	150	23	15.3%		
					湧稲国	127	22	17.3%		
					大城	161	36	22.4%		
					稲福	148	3	2.0%		
					眞境名	56	9	16.1%		
					大里団地	29	0	0.0%		
					大里第二団地	12	1	8.3%		
					大里ニュータウン	29	12	41.4%		
					第二グリーンタウン	22	0	0.0%		
					小計	2,645	321	12.1%		
					つきしろ	255	76	29.8%		
					計	9,183	1,484	16.2%		